

平成29年度 事務事業評価シート

基本情報

事業コード	106			事務事業名 (予算事業名)	龍ヶ岳統括支所管理事務事業 (龍ヶ岳統括支所管理事務事業)			
予算科目	会計	1	款	15	項	10	目	55

計画 (Plan)

計画体系	基本計画	4	計画の推進	根拠	法令(国)	
	政策	1 2	スリムで効率的な行政運営の実現		法令(県)	
	施策	4 2	効率的で健全な行財政運営の推進		市条例	支所及び出張所設置条例及び施行規則
事業開始		平成17年度			その他	
目的・目標 (何のために)	特別な場合を除き、市役所本庁に出向くことなく行政サービスを楽しむことができるよう利便性の向上を図り、地域住民の負担を軽減する。					
事務事業概要 (どのようなことを) …指標①	龍ヶ岳統括支所は、市民係からなっており、戸籍・住民基本台帳関係事務・税務等の各種証明発行、福祉等各種届・申請書の受理、税金・使用料の収納を行っている。 また、運輸局より委託された船員事務、選挙・消防防災・建設・農水・観光・水道など行政全般に関する受付と各課の連絡調整等に加え、町内の体育施設等の申請受付及び施設のカギの貸出事務もしている。					
対象者 (誰に対して) …指標②	住民及び市外からの来庁者					
手段・実施方法 (どのようにするか)	窓口業務 (届出受理及び証明書等発行業務) や相談業務、また、会議室や体育施設の貸出業務、各種行政全般については、本庁各課と協議しながら対応する。					
期待される (見込まれる) 成果 (効果) …指標③④	公正、公平で利便性の高い行政サービスを効率的に住民に提供できる。					

実施 (Do)

指標 / 年度			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
			(決算)	(決算)	(決算)	(予算)	(予算)			
ハ指標 V	①	活動指標ア	単位	目標値	4,000	3,500	3,000	3,500	0	
		窓口 (戸籍・住基) 取扱い件数	件	実績値	3,058	2,719	3,439	0	0	
		活動指標イ	単位	目標値	4,200	4,000	4,000	7,600	0	
		窓口 (福祉・税務・船員・教育等) 取扱い件数	件	実績値	5,667	5,026	9,580	0	0	
		対象指標ア	単位	目標値	4,100	3,990	3,890	3,770	0	
		龍ヶ岳地区住民 (3/31)	人	実績値	3,996	3,896	3,777	0	0	
	②	対象指標イ	単位	目標値						
				実績値						
		成果指標ア	単位	目標値	80	60	60	60	0	
		行政サービスの利便性 (龍ヶ岳地区)	%	実績値	52.1	52.5	58.1	0	0	
		成果指標イ	単位	目標値						
			%	実績値						
③	上位成果指標ア	単位	目標値	55	63	63	63	0		
	住みやすさ (龍ヶ岳地区)	%	実績値	62.3	57.3	56.9	0	0		
	上位成果指標イ	単位	目標値	55	60	60	60	0		
	行政サービスの満足度 (龍ヶ岳地区)	%	実績値	56.2	51.1	43.6	0	0		
	総投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円					
				県支出金	千円	1,936	1,976	1,977	1,976	
地方債				千円						
その他				千円	292	33	21	54		
一般財源				千円	13,010	12,581	10,110	7,015		
事業費計 (A)			千円	15,238	14,590	12,108	9,045	0		
人件費		正規職員従業者人数	人	4	5	4	0	0		
		延べ業務時間数	時間	7,896	8,016	7,827	0	0		
		人件費計 (B)	千円	31,584	32,064	31,308	0	0		
		トータルコスト (A) + (B)			千円	46,822	46,654	43,416	9,045	0

事務事業名	龍ヶ岳統括支所管理事務事業	部	市民生活部	課	龍ヶ岳統括支所	係	市民係
-------	---------------	---	-------	---	---------	---	-----

評価 (Check)

評価の部 ※原則は事後評価、ただし複数年度事業は当年度実績を踏まえての途中評価

目的 妥当性 評価	①施策体系との整合性 この事務事業の目的は市の施策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 住民への行政サービスにおいては、重要な役割を果たしている。
	②公共関与の妥当性 なぜ、この事業を行政・市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公共（妥当である）	理由 地区住民へ公平、公正に行政サービスを提供するうえで、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 住民船体が対象であるため適切である。
有効性 評価	④成果向上の余地 向上させる余地があるか？成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？何が原因で成果向上ができないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 職員の研修会等を行い行政サービス向上に努める。
	⑤廃止・休止や活動削減の成果への影響 事務事業を廃止・休止、あるいは活動量を削減した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止（影響あり） <input type="checkbox"/> 廃止・休止（影響なし）	理由 住民への行政サービスの低下につながり、地区住民に負担をかける。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業）	理由
		<input type="checkbox"/> 統廃合・連携できる <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携できない	理由 龍ヶ岳統括支所の事業は一つの事業であるため、考えられない。
<input type="checkbox"/> 他に手段がない		理由	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 活動量を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 職員一人ひとり節減に努めている。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 25年度から窓口業務の一部を業務委託したことにより、職員数も減りこれ以上の削減は、通常業務が滞り、成果を下げることになり無理である。また、マイナンバー事務において職員2名で対応することとなり、職員が会議や出張・現場で事務所不在となった場合を考慮した場合、職員4名はぎりぎりの体制である。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっていないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がない	理由 市民を対象にしたサービス事業であり、公平・公正に執行している。

評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

全体総括（振り返り、反省点）
支所及び出張所で各種証明書発行、申請受付、税や使用料等の収納業務を行うことで、市民満足度の高い行政サービスを提供することができている。また、市民からの相談等に対する丁寧な対応や迅速な現場対応など、職員の意識向上が図られている。

今後の事業の方向性（改革・改善案）・・・複数選択可		改革・改善による期待成果（廃止・休止の場合は記入不要）			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） ※方向性を以下に記入		成果	コスト		
庁内研修を実施し、マニュアルの充実、誰でも対応できる体制を整える。			削減	維持	増加
向上	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

改革・改善を実現するうえで解決すべき課題（壁）とその解決策

25年度から窓口業務が委託になり社員さんと協力しながら事務の連携を図る。また、職員も4人となり出張所が休みの場合は交替勤務になるためスケジュール管理をして、住民への行政サービスがおろそかにならないよう業務を行う。職員数も減り職員一人ひとりが今何をすべきか、自覚を持って住民への行政サービスの提供を与えることができるか考える必要がある。

平成29年度 事務事業評価シート

基本情報

事業コード	114			事務事業名 (予算事業名)	樋島出張所管理事務事業 (樋島出張所管理事務事業)			
予算科目	会計	1	款	15	項	10	目	55

計画 (Plan)

計画体系	基本計画	4	計画の推進	根拠	法令(国)	
	政策	1 2	スリムで効率的な行政運営の実現		法令(県)	
	施策	4 2	効率的で健全な行財政運営の推進		市条例	支所及び出張所設置条例及び施行規則
事業開始		平成17年度			その他	
目的・目標 (何のために)		市役所本庁・龍ヶ岳統括支所まで出向くことなく行政サービスを楽しむことができるよう利便性の向上を図り、地域住民の負担を軽減する。				
事務事業概要 (どのようなことを) …指標①		樋島出張所は、樋島老人福祉センター建物内に併設となっている。センターの管理は、市が指定管理委託で市の社会福祉協議会で管理している。業務としては、地域住民の窓口業務や本庁等へのとりつき業務・税・使用料等の収納業務を行っている。				
対象者 (誰に対して) …指標②		樋島地区住民及び地区以外の来庁者				
手段・実施方法 (どのようにするか)		住民の行政窓口業務を実施し、各証明書の発行及び行政に対する相談及び本課との取り次ぎ業務を行う。				
期待される (見込まれる) 成果 (効果) …指標③④		公正、公平で利便性の高い行政サービスを効率的に住民に提供できる。				

実施 (Do)

指標 / 年度			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
			(決算)	(決算)	(決算)	(予算)	(予算)			
ハ指標 V	①	活動指標ア	単位	目標値	800	500	500	600	0	
		窓口業務(戸籍・住基)取扱い件数	件	実績値	345	477	591	0	0	
		活動指標イ	単位	目標値	500	500	600	750	0	
		窓口業務(申請及び相談受付)取扱い件数	件	実績値	443	968	764	0	0	
		②	対象指標ア	単位	目標値	1,350	1,300	1,300	1,220	0
			樋島地区住民(3/31)	人	実績値	1,299	1,257	1,220	0	0
	③	対象指標イ	単位	目標値						
			実績値							
		成果指標ア	単位	目標値	80	60	60	60	0	
		行政サービスの利便性(樋島地区)	%	実績値	52.1	52.5	58.1	0	0	
		成果指標イ	単位	目標値						
			%	実績値						
④	上位成果指標ア	単位	目標値	50	63	60	60	0		
		住みやすさ(樋島地区)	%	実績値	62.3	57.3	56.9	0	0	
	上位成果指標イ	単位	目標値							
		%	実績値							
総投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
			県支出金	千円						
			地方債	千円						
			その他	千円						
			一般財源	千円	113	133	159	162		
	事業費計(A)			千円	113	133	159	162	0	
	人件費	正規職員従業者人数		人	1	1	2	1	0	
		延べ業務時間数		時間	1,608	1,570	114	0	0	
		人件費計(B)		千円	6,432	6,280	456	0	0	
		トータルコスト(A)+(B)			千円	6,545	6,413	615	162	0

事務事業名	樋島出張所管理事務事業	部	市民生活部	課	龍ヶ岳統括支所	係	樋島出張所
-------	-------------	---	-------	---	---------	---	-------

評価 (Check)

評価の部 ※原則は事後評価、ただし複数年度事業は当年度実績を踏まえての途中評価

目的 妥当性 評価	①施策体系との整合性 この事務事業の目的は市の施策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 住民への行政サービスに、重要な役割を果たしている。
	②公共関与の妥当性 なぜ、この事業を行政・市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公共（妥当である）	理由 地区住民へ公平、公正に行政サービスを提供するうえで、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 住民全体が対象であるため適切である。
有効性 評価	④成果向上の余地 向上させる余地があるか？成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？何が原因で成果向上ができないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 職員の研修会に参加し、行政サービスの向上に努める。
	⑤廃止・休止や活動削減の成果への影響 事務事業を廃止・休止、あるいは活動量を削減した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止（影響あり） <input type="checkbox"/> 廃止・休止（影響なし）	理由 住民への行政サービスの低下につながり、地区住民に負担をかける。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業）	理由
		<input type="checkbox"/> 統廃合・連携できる <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携できない	理由 窓口業務であり、類似事業との連携は出来ない。
<input type="checkbox"/> 他に手段がない		理由	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 活動量を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 職員一人体制で、節減に努めている。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 職員一人体制の業務であり、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっていないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がない	理由 市民を対象にしたサービス事業であり、公平・公正に執行している。

評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

全体総括（振り返り、反省点）

【支所及び出張所で各種証明書発行、申請受付、税や使用料等の収納業務を行うことで、市民満足度の高い行政サービスを提供することができている。また市民からの相談等に対する丁寧など職員の意識向上が図られている。

今後の事業の方向性（改革・改善案）・・・複数選択可		改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） ※方向性を以下に記入		成果	コスト		
現在、市民生活部で出張所あり方検討会を定期的開催しているところ。出張所利用件数に関する業務調査結果に伴い、開庁時間変更を行うなどの経費削減を図っているところ。			削減	維持	増加
向上	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

改革・改善を実現するうえで解決すべき課題（壁）とその解決策

1人体制の勤務であるため、市民への行政サービスの低下にならないよう休み時間についても来庁者があれば対応する。

平成29年度 事務事業評価シート

基本情報

事業コード	115			事務事業名 (予算事業名)	大道出張所管理事務事業 (大道出張所管理事務事業)			
予算科目	会計	1	款	15	項	10	目	55

計画 (Plan)

計画体系	基本計画	4	計画の推進	根拠	法令(国)	
	政策	1 2	スリムで効率的な行政運営の実現		法令(県)	
	施策	4 2	効率的で健全な行財政運営の推進		市条例	支所及び出張所設置条例及び施行規則
事業開始		平成17年度			その他	
目的・目標 (何のために)		市役所本庁・龍ヶ岳統括支所に出向くことなく行政サービスを受受できるような利便性の向上を図り、地域住民の負担を軽減する。				
事務事業概要 (どのようなことを) …指標①		戸籍や住民票・税諸証明書の発行、税金・使用料の収納、相談業務を実施し、地域住民のサービスに努めている。				
対象者 (誰に対して) …指標②		大道地区住民及び町内以外からの来庁者				
手段・実施方法 (どのようにするか)		住民の行政窓口業務を実施し、各証明書の発行及び行政に対する相談及び本課との取り次ぎ業務を行う。				
期待される (見込まれる) 成果 (効果) …指標③④		公正、公平で利便性の高い行政サービスを効率的に住民に提供できる。				

実施 (Do)

	指標 / 年度			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
				(決算)	(決算)	(決算)	(予算)	(予算)	
ハ指標 V	①	活動指標ア	単位	目標値	800	850	800	800	0
		窓口業務(戸籍・住基)取扱い件数	件	実績値	705	525	512	0	0
		活動指標イ	単位	目標値	900	1,000	1,100	1,000	0
		窓口業務(申請及び相談受付)取扱い件数	件	実績値	1,459	1,168	559	0	0
		対象指標ア	単位	目標値	1,320	1,300	1,300	1,230	0
		大道地区住民(3/31)	人	実績値	1,284	1,253	1,238	0	0
	③	成果指標ア	単位	目標値	70	60	60	60	0
		行政サービスの利便性(大道地区)	%	実績値	52.1	52.5	58.1	0	0
		成果指標イ	単位	目標値					
			%	実績値					
		上位成果指標ア	単位	目標値	55	63	60	60	0
		住みやすさ(大道地区)	%	実績値	62.3	57.3	56.9	0	0
④	上位成果指標イ	単位	目標値						
		%	実績値						
	総投入量	事業費	財源内訳	千円		100			
			国庫支出金	千円					
			県支出金	千円					
			地方債	千円					
その他			千円						
一般財源	千円	231	146	293	438				
	事業費計(A)	千円	231	246	293	438	0		
人件費	正規職員従業者人数	人	1	1	1	0	0		
	延べ業務時間数	時間	1,608	1,570	1,418	0	0		
	人件費計(B)	千円	6,432	6,280	5,672	0	0		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	6,663	6,526	5,965	438	0		

事務事業名	大道出張所管理事務事業	部	市民生活部	課	龍ヶ岳統括支所	係	大道出張所
-------	-------------	---	-------	---	---------	---	-------

評価 (Check)

評価の部 ※原則は事後評価、ただし複数年度事業は当年度実績を踏まえての途中評価

目的 妥当性 評価	①施策体系との整合性 この事務事業の目的は市の施策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 住民への行政サービスにおいては、重要な役割を果たしている。
	②公共関与の妥当性 なぜ、この事業を行政・市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公共（妥当である）	理由 地区住民へ公平、公正に行政サービスを提供するうえで、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 住民全体が対象であるため、適切である。
有効性 評価	④成果向上の余地 向上させる余地があるか？成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？何が原因で成果向上ができないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 職員の研修会に参加し、行政サービスの向上に努める。
	⑤廃止・休止や活動削減の成果への影響 事務事業を廃止・休止、あるいは活動量を削減した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止（影響あり） <input type="checkbox"/> 廃止・休止（影響なし）	理由 住民への行政サービスの低下につながり、地区住民に負担をかける。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業）	理由
		<input type="checkbox"/> 統廃合・連携できる <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携できない	理由 窓口業務であり、類似事業との連携はできない。
<input type="checkbox"/> 他に手段がない		理由	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 活動量を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 職員一人体制で節減に努めている。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 職員一人体制の業務であり、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっていないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がない	理由 市民を対象にしたサービス事業であり、公平・公正に執行している。

評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

全体総括（振り返り、反省点）

支所及び出張所で各種証明書発行、申請受付、税や使用料等の収納業務を行うことで、市民満足度の高い行政サービスを提供することができている。また市民からの相談等に対する丁寧な対応など職員の意識向上が図られている。

今後の事業の方向性（改革・改善案）・・・複数選択可		改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） ※方向性を以下に記入		成果	コスト		
現在、市民生活部で出張所あり方検討会を定期的開催しているところ。出張所利用件数に関する業務調査結果に伴い、開庁時間変更を行うなどの経費削減を図っているところ。			削減	維持	増加
			向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
		維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

改革・改善を実現するうえで解決すべき課題（壁）とその解決策

1人体制の勤務であるため、市民への行政サービスの低下にならないよう休み時間についても来庁者があれば対応する。